

救急医療の医療体制構築に係る現状把握のための指標

●国の作成指針で示された指標

■県独自で追加した指標

	病院前救護	第三次救急医療	第二次救急医療	初期救急医療	救命期後医療
ストラクチャー (病院や医療従事者の充実度)	●救急救命士の数 (H31.4時点) (令和元年版 救急・救助の現況)	●救命救急センターの数 (県調べ) (令和2年12月現在)	●二次救急医療機関の数 (令和2年4月現在) 県調べ	●初期救急医療体制に参画する病院の数	
	高知県 安芸 中央 高幡 幡多	高知県 安芸 中央 高幡 幡多	救急告示病院・診療所	高知県 安芸 中央 高幡 幡多	
	307 38 157 49 63	3 0 3 0 0	病院群輪番制 (※は三次含む小児科のみ)	14 1 8 - 5	
	●AEDの設置台数 (一般財団法人日本救急医療財団 AED設置場所検索) 平成29年10月現在/3,411台→令和2年10月現在/3,552台	■ドクターカー・ドクターカー出動件数(県調べ)	高知県 H28.6 H29.4 H30.4 R2.4	※ (平成29年度医療施設調査)	
	●住民の救急蘇生法講習の受講率 (H30) (令和元年版 救急・救助の現況) (H29) 125人/1万人当たり → (H30) 117人/1万人当たり	ドクヘリ 出動件数 現場搬送 施設間搬送 フライトキャンセル	H28.6 H29.4 H30.4 R2.4	※ 3年毎の静態調査	
	●救急医療協議会開催回数 (H30) 1回→(R1) 1回	平成26年度 550 328 191 31	H28.6 H29.4 H30.4 R2.4		
	●救急救命士が同乗している救急車の割合 (H31.4.1現在) (令和元年版 救急・救助の現況)	平成27年度 748 464 234 50	H28.6 H29.4 H30.4 R2.4		
	救急隊総数 常時運用隊数 比率 全国 ※()内はH29.4.1の数値	平成28年度 806 543 200 63	H28.6 H29.4 H30.4 R2.4		
	48 (48) 42 (42) 87.5% (87.5%) 91.7% (90.9%) ※常時運用隊数(H30.4.1)42隊→(H31.4.1)42隊	平成29年度 749 475 211 63	H28.6 H29.4 H30.4 R2.4		
	●救急車の稼働台数 (令和元年版 救急・救助の現況) (H29) 69台→(H30) 69台	平成30年度 661 449 151 61	令和1年度 567 380 136 51		
●救急車による傷病程度別救急患者搬送人員 (H30) (令和元年版 救急・救助の現況) ※()内はH29の数値	令和1年度 567 380 136 51	ドクターカー出動回数 平成26年度 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度			
死亡 重症 中等症 軽症 その他 計	高知赤十字病院 69 106 102 86 87	高知医療センター 58 105 154 144 94			
件数 616 (655) 6,080 (6,414) 14,404 (13,946) 18,024 (16,976) 244 (267) 39,368 (38,258) ※H29→H30 軽症者1,048人増	近森病院 68 51 49 79 62	合計 195 262 296 309 243			
% 1.6 (1.7) 15.4 (16.8) 36.6 (36.5) 45.8 (44.4) 0.6 (0.7) 100 (100)	●救命救急センター救急車搬送人員数と重篤患者数 (令和1年度)				
全国% 1.3 (1.4) 8.2 (8.4) 41.6 (41.6) 48.8 (48.6) 0.1 (0.1) 100 (100)	年間受入救急車搬送人員 重篤患者数 割合 (%)				
●救急出動件数及び搬送人員の推移 (救急・救助の現況)	高知赤十字病院 5,655 (6,104) 996 (1,223) 17.6 (20.0)				
救急出動件数 平成23年 平成24年 平成25年 平成26年 平成27年 平成28年 平成29年 平成30年	高知医療センター 3,516 (4,013) 945 (1,144) 26.9 (28.5)				
38,225 38,399 38,306 38,418 39,535 40,463 41,056 42,414 ※H29→H30 1,358人増	近森病院 6,739 (6,664) 1,747 (1,772) 25.9 (28.0)				
搬送人員 35,176 35,152 35,479 35,408 36,699 37,608 38,258 39,368 ※H29→H30 1,110人増	(三病院救命救急センター連絡協議会資料)				
■情報提供体制 (救急医療情報センター調べ)	※ () 内はH29の数値				
●インターネット閲覧状況	●特定集中治療室のある医療機関数 (県調べ) (平成27年度)				
平成26年度 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 令和1年度	医療施設総数(病院数) 特定集中治療室(ICU) 脳卒中集中治療室(SCU) 心臓内科系集中治療室(CCU) 新生児特定集中治療室(NICU)				
328,354 248,616 222,831 222,001 219,593 300,980	高知県 131(134) 5(6) 48(45) 4(1) 37(15) 3(3) 8(20) 3(3) 24(18)				
	安芸 7(7) 0 0 0 0 0 0 0 0				
	中央 97(100) 4(5) 42※(39) 4(1) 37(15) 3(3) 8※(20) 3(3) 24(18)				
	高幡 8(8) 0 0 0 0 0 0 0 0				
	幡多 19(19) 1(1) 6(6) 0 0 0 0 0 0				
	※ () 内はH2.4時点の数値				
	※近森病院については H27: (ICU+CCU) 18床となっており、表の数値から除いている				
	●電話照会件数				
	平成26年度 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 令和1年度				
	48,938 46,714 45,782 44,301 43,109 42,710				
	■志需情報入力医療機関の入力率 (令和1年度)				
	総件数 48,938 46,714 45,782 44,301 43,109 42,710				
	小児科 16,273 15,785 15,206 14,142 12,182 12,394				
	内科 11,693 10,625 11,172 11,096 11,799 11,304				
	整形外科 5,581 5,729 5,349 5,385 5,361 5,504				
	※ () 内はH28の数値				
プロセス (医療や看護の内容)	●心肺機能停止傷病者全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数 (救急・救助の現況)	●高知県の救命救急センターの充実度評価Aの割合 (平成30年度評価)	●一般診療所のうち、初期救急医療に参画する機関の割合	●救急搬送患者の地域連携受入件数一把握不可	
	平成21年 平成22年 平成23年 平成24年 平成25年 平成26年 平成27年 平成28年 平成29年 平成30年	高知赤十字病院 A (A)			
	9 8 11 28 8 4 9 8 11 8	高知医療センター A (A)			
		近森病院 A (A)			
	■JPTEC (病院前外傷教育研修) 受講人数 (県調べ)	充実度評価Aの割合 100% (100%)			
	年度 平成21年 平成22年 平成23年 平成24年 平成25年 平成26年 平成27年 平成28年 平成29年 平成30年	※ () 内はH23年の数値			
	受講人数 44 49 51 53 60 66 60 42 24 36	■救急搬送のうち救命救急センターへの搬送割合(転院搬送除く) (救急搬送における医療機関の受入れ状況等実態調査)			
		平成26年 平成27年 平成28年 平成29年 平成30年 令和1年			
		全体 (人) 31,119 32,325 33,216 33,825 34,945 34,687			
		救命救急センター (人) 11,464 12,660 14,370 14,547 14,174 13,659			
	搬送割合 (%) 36.8 39.2 43.3 43.0 40.6 39.5				
	■救急車の現場到着所要時間(分) (消防本部別) (救急年報、救急・救助の現況)				
	全国平均 県平均				
	平成25年 8.5 8.8				
	平成26年 8.6 8.9				
	平成27年 8.6 8.9				
	平成28年 8.5 8.8				
	平成29年 8.6 8.9				
	平成30年 8.7 9.1				
	●救急車で搬送する病院が決定するまでに、要請開始から30分以上、あるいは4医療機関以上に要請を行った件数、及び全搬送件数に占める割合 (受入れ困難事例)				
	現場滞在時間区分ごとの件数(重症以上) (H30) (平成30年中 救急搬送における医療機関の受入状況実態調査) ※ () 内はH29の数値				
	15分未満 15分以上30分未満 30分以上45分未満 45分以上60分未満 60分以上90分未満 90分以上120分未満 120分以上150分未満 150分以上				
	2,884 (3,203) 2,132 (2,105) 155 (141) 37 (18) 10 (5) 0 (4) 0 (0) 1 (0)				
	5,219 (5,476) 203 (168) 3.9% (3.1%) 5.1% (5.0%)				
	■医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数(重症以上) (H30) (平成30年中 救急搬送における医療機関の受入状況実態調査) ※ () 内はH29の数値				
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14				
	4,269 (4,706) 617 (562) 209 (145) 69 (40) 34 (14) 10 (6) 4 (1) 3 (2) 2 (0) 2 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0)				
	5,219 (5,476) 124 (63) 2.4% (1.2%) 2.4% (2.2%)				
	●救急車の病院収容時間(分) (救急・救助の現況)				
	平成22年 平成23年 平成24年 平成25年 平成26年 平成27年 平成28年 平成29年 平成30年				
	県平均 36.1 37.0 38.3 38.9 39.4 39.7 39.9 40.2 41.3				
	全国平均 37.4 38.1 38.7 39.3 39.4 39.4 39.3 39.3 39.5				
	■病院収容時間(分)と管外搬送率 (消防本部別) (救急年報、救急・救助の現況)				
	全国平均 県平均				
	平成24年 38.7 38.3				
	平成25年 39.3 38.9				
	平成26年 39.4 39.4				
	平成27年 39.4 39.7				
	平成28年 39.3 39.9				
	平成29年 39.3 40.2				
	平成30年 39.5 41.3				
	H29管外搬送率(%) 16.7 35.7				
	H29管外搬送率(%) 16.8 36.3				
	H30管外搬送率(%) 16.5 36.0				
	●心肺機能停止患者の1か月後の予後 (救急・救助の現況)				
	一般市民により心肺機能停止の時点が自覚された心原性の心肺機能停止症例の1か月後の予後				
	平成19年 平成20年 平成21年 平成22年 平成23年 平成24年 平成25年 平成26年 平成27年 平成28年 平成29年 平成30年 平成30年全国				
	目撃者 126人 105人 117人 110人 106人 107人 134人 109人 117人 121人 129人 113人 25,758人				
	生存者数 / 生存率 18人 / 14.3% 11人 / 10.5% 14人 / 12.0% 16人 / 14.5% 17人 / 16.0% 15人 / 14.0% 13人 / 9.7% 12人 / 11.0% 14人 / 11.6% 15人 / 11.6% 14人 / 12.4% 3,584人 / 13.9%				
	社会復帰者数 / 復帰率 7人 / 5.6% 7人 / 6.7% 6人 / 5.1% 8人 / 7.3% 14人 / 13.2% 10人 / 9.3% 10人 / 7.5% 8人 / 7.3% 12人 / 10.3% 10人 / 8.3% 8人 / 7.1% 2,355人 / 9.1%				

アウトカム
(医療の結果)